

上大津東小グランドデザイン

学校教育目標

自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成

経営の基本方針

- ～児童と教職員がともに自己肯定感をもち、
未来の子供たちが自分らしく生き抜く力を育てる～
- 互いのよさを認め合い、学ぶ楽しさを実感できる学校づくりの推進
 - 教職員の協働体制を確立し、安心・安全な学校づくりの推進
 - 家庭や地域と連携を深め、開かれた学校づくりの推進

小中一貫教育の
推進



あたり前5か条

- 元気な挨拶・返事をする
- 姿勢よく話を聞く
- 相手を考えた言葉を使う
- 時間を守る
- 黙働に取り組む

めざす学校像

- 笑顔と活気があふれる学校
- 安全で誰もが大切にされる学校
- 子供と家庭、地域、教職員が共に学び育つ学校

めざす児童像

生きる力

自ら考え
共に学び合う子

感謝の心を持ち、
自他を大切にできる子

心身共にたくましく
挑戦できる子

組織目標

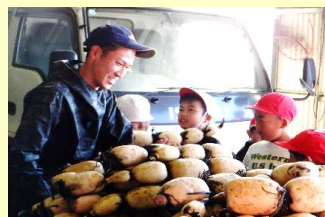
互いのよさを認め合い、支え合い、高め合う「共育」の実現

めざす教師像

- 一人一人に寄り添い子供の思いを大切にできる教師
- 互いを尊重し、共に支え合い高め合える教師
- 教育目標の具現化に向けて、信念をもって学び続ける教師

開かれた学校 づくり ～地域とともにある 学校～

- 地域を活かした教育活動・人的、物的資源の活用
つなぐ・つながる
- 地域への情報発信と活用
・各種便り、HP等
- 学校評価による学校運営
の点検と改善
- ・学校運営協議会との連携・
協働



- 地域の人的・物的資源を
活かした教育活動を展
開する。
- 日々の教育活動の様子
を積極的に発信する。
- 保護者や地域の評価や
意見を教育活動に反映
し、改善に努める。

確かな学力 の育成 ～魅力ある授業～

- 主体的・対話的で深い学び
の視点からの授業改善
- ・基礎的な知識・技能の定着
- ・聴き合う関係づくりとアウト
プットの場の設定
- 中学校との一貫教育
- ・五中地区学習のきまり・相互授業参観
- ICTの効果的な活用
- 特別支援教育の充実



- 学習した知識・技能の活用を
通して、確実な定着を図る。
- 学習のねらいに応じたICTの活
用により、主体的に考える力を
育成する。
- 全教職員の特別支援教育のス
キルアップに努め、個に応じた
多様な指導方法の工夫・改善を
図る。

豊かな心 の育成 ～認め合う、支え合う 集団づくり～

- 望ましい生活習慣の確立
- ・あたり前5か条
- 共感的な人間関係づくりと
主体的な活動の充実
- ・特別活動の工夫・実践
- 道徳教育の充実
- 人権教育の充実
- 体験活動の充実
- 読書活動の推進



- 挨拶や「ありがとう」を伝えられ
る子を増やす。
- 互いを認め合い支え合える場、
自己決定の場を設定し、安心・
居場所がある授業づくり・学級づ
くりを努める。
- ねらいを明確にした多様な体験
活動を通して、自然や人との関
わりを深められるよう工夫する。

健やかな体 の育成 ～健康・安全教育の推進～

- 体力・運動能力の向上
- ・授業や行事の工夫・充実
- 自己管理能力・危険回避能力
の育成
- ・避難訓練の工夫
- ・交通安全教室の実施
- ・保健・安全教育の充実
- 食に関する指導の充実
- ・栄養教諭による食育の充実



- 運動量の確保と保健指導の工夫に
より、がんばりを支える健康な心身
づくりと運動能力の向上をめざす。
- 多様な場面の避難訓練や安全教育
を行い、危機管理能力を育成する
- 外部講師による薬物乱用防止教室、
性に関する講演会を実施し、命の
大切さを考える機会を設定する。
- 栄養教諭の指導により、食育を充
実する。

教職員の 資質の向上 ～支え合う・高め合う 教師集団～

- 指導力の向上
- ・日々の実践につながる校内研
修体制の確立
- ・自己研鑽の機会確保
- コンプライアンス意識・人権
意識の向上
- 働き方改革の推進
- ・子供と向き合う時間の確保
- ・働きやすく働きがいのある環
境づくり



- 共に学び合う校内研修、キャリア
ステージに応じた研修により授業
力・専門性の向上に努める。
- 計画的なコンプライアンス研修
による服務規律確立を図る。
- 教員の意識改革、業務の精選と
効率化、定時退勤日の徹底によ
り超過勤務を防止する。

チーム上東

子どもの成長
学力・心・体

五中地区
小中一貫教育

P T A 活動
後援会活動

地域の
人的・物的資源

教員の指導力の向上

研究主題

自他の尊重と主体的に学ぶ
児童の育成

～安心・居場所感のある教室と
夢になれる授業づくり～